

島根県の死亡野鳥で

A型鳥インフルエンザウイルス簡易検査陽性！

島根県松江市で11月5日に回収された死亡野鳥（コブハクチョウ）から、A型鳥インフルエンザウイルス簡易検査陽性が確認され確定検査を実施中です。

渡り鳥の飛来が本格化しています。高病原性鳥インフルエンザ発生予防対策を点検し徹底してください。

◆回収された死亡野鳥の検査状況

番号	都道府県	場所	種名	回収日	簡易検査	遺伝子検査	高病原性鳥インフルエンザウイルス確定検査	監視重点区域指定状況
1	島根県	松江市	コブハクチョウ	11/5回収	陽性		確定検査機関で検査中	11/5指定

◆中国、台湾、ロシアなどアジア諸国では、2017年9月以降も高病原性鳥インフルエンザ発生が報告されています。

府内でも渡り鳥の飛来が本格化しています。

病原体侵入防止対策を徹底してください！



病原体侵入防止、まん延防止のため、飼養衛生管理基準を厳守してください！

- ◆ 鳥インフルエンザを疑う症状があれば直ちに当所に連絡
- ◆ 過去21日間の平均死亡率の2倍以上の死亡率を確認した際の通報
- ◆ 農場及び鶏舎入出時の消毒徹底
- ◆ 防鳥ネット等の破損箇所は補修し、野鳥・野生動物侵入防止を再徹底
- ◆ 関係者以外の農場への立入制限（特に海外渡航歴の確認）
- ◆ 家さんの飲用水の塩素消毒（または水道水を給与）の徹底！！